

「三寒四温」といい、真冬の寒さがきたかと思えば、少し暖かさが感じられる日もあり、徐々に春に近づいていることを実感できるようになってきました。気がつけば、今年度も残り1か月余りとなりました。3年生は義務教育の終盤で、公立入試と卒業式をひかえております。1、2年生にとっても次年度に向けての大切な時期となります。生徒が今年度をいいかたちで締めくくることができるよう、保護者の皆様、地域の皆様方のご支援を引き続きよろしくお願いいたします。



## 夢と志について考える（立志式 式辞より）

校長 山本 道夫

立志式を迎えた三十八名の二年生のみなさん、おめでとうございます。

今日（2月4日）は立春ですが、まだまだ寒い日が続いています。しかし、その寒さに負けず、土の中の草花や地上の木々の芽は、花咲く春の準備をしています。

さきほど、みなさんの誓いの言葉を聞かせていただきました。たいへん力強く、素晴らしい言葉でした。これから先、大切なことは有言実行だと思います。

さて、今日はソフトバンクグループ株式会社、孫正義社長のお話を紹介させていただきます。孫さんは夢と志について触れています。「自分のもった夢に自分の人生はおおむね比例する。しかし、夢の大きさは金額の大きさではない。自分の夢を決め、その実現のためには何が必要か考え、準備し、強い気持ちをもって行動する。もっといえば自分の夢を実現する過程で周りのみんなに元気を与えられたりしたとき、夢は志になる。もちろん、志を実現させる道のりは険しく厳しい。自分がめざす志を山とするならば、登りたい山を決める。これで人生の半分が決まる。志高く。」とおっしゃってます。

ここで、郷土の偉人である画家、香月泰男さんに思いをはせてみます。香月さんの志は何だったのでしょうか。

香月泰男さんは生前から著名な画家でした。作品を制作し、発表する。発表するとき、日本の中央である東京に出向くことも再三あったはずですが、しかし、彼は創作活動のほとんどを三隅の自宅で行っています。現在でこそ、交通の便はよくなりましたが、五十～六十年前の三隅から中央に出て行くことはとても不便であったと思われます。実際、一時期において香月泰男さんは同じ画家仲間から東京に出てくるよう幾度となく話をされたようです。便利さを求めるならば、三隅を離れ、中央で創作活動を行う、そういう選択もできたはずですが、しかし、彼は三隅を離れませんでした。

彼はさまざまな言葉を残しています。「生きることは、私には描くことでしかない。それしか自分に納得できる生き方はない。」彼は絵を描くことを愛しました。同時に、ふるさとをこよなく愛しました。それは三隅のことを「私の地球」と語っていることにも表れています。香月泰男さんは「一瞬一生」という言葉を残されています。「一瞬に一生をかけることもある。一生が一瞬に思えるときがあるだろう」という意味です。絵を描く一瞬に一生を捧げ、愛するふるさと三隅の地で表現を追求すること、これこそが香月泰男さんの志だったのではないのでしょうか。

2年生のみなさん、登りたい山は人それぞれだと思います。また、目標とする山が変わることもあるでしょう。ただ漠然と生きるのではなく、心の中に「自分の志とは」や「登りたい山は」という思いをもち、生き生きとした人生を歩んでほしいと思います。そして、たくさんの人と出会い、つながり、支え、支えられながら自分の志をめざしてほしいと思います。

寒い中ご来校いただいた来賓ならびに保護者の皆様、本日は誠にありがとうございます。お子様は、大きく成長され、本日立てた「志」に向かって、また一つ大人への階段を登っていかれます。どうか、これからもお子様の成長を支えていただきたいと思います。

立志式を迎えた皆さんが、健康で有意義な人生を歩むことを心から祈り、お祝いの言葉とします。



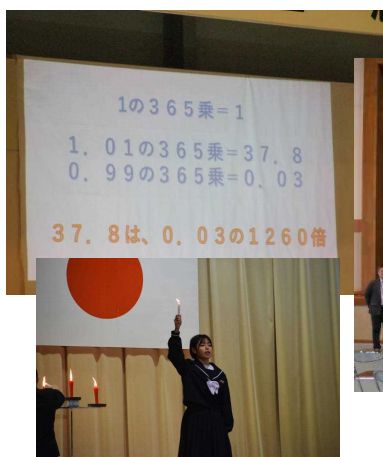
## 立志式

2月4日（土）、立志式が行われました。一説によると、本校は立志式発祥の地ということで、かなりの緊張感の中、2年生はそれぞれ誓いの言葉を述べました。言葉にはそれぞれの思いが込められており、立派に発表することができました。

式のあと、記念講演会が行われました。今回は講師として株式会社GHIBLI代表取締役社長 坪内知佳さんをお招きしました。坪内さんはつい先日まで放送されていた「ファーストペンギン」というドラマのモデルとなった方です。「飛び込め！ファーストペンギン！～これからの社会、明るい未来を築く君たちへのエール～」という演題でご講演いただきました。下に生徒の感想の一部を掲載しました。

今日の講演を聞いて特に心に残ったのは、「走っているからケガをする。大きく飛んだから骨折する。」という考え方です。今まで自分は何かを達成しようとしてつまずいたときに立ち止まってしまうことがありました。だけど、この考え方をもつことで自分は今、進んでいるんだと、前向きになれると思いました。また「歯車」の話でもあったように、人それぞれ違う形・色の歯車をもっているけど、一人が動くことによってみんなが少しでも動くという考え方がすごくいいなと思いました。自分も歯車の一つなんだと自覚して動いてみようと思えました。

今回の講演で努力することの大切さを学びました。毎日1のままだと365乗しても1だけど、プラス0.01努力することで37.8になって逆に0.01サボることで0.03になって、およそ1200倍も違うということがわかりました。自分も練習するときには、プラス0.01の努力を積み重ねていきたいです。そしてもっとレベルアップしていきたいです。今までにないことをやっていて周りからの反対もあり大変だと思ったけど努力した坪内さんはすごいなと思いました。



### 「香月泰男さん」について学びました

2月1日（水）、コーラスグループ「コールチュラカーギー」のみなさんをお招きして「組曲 香月泰男」を聴かせていただきました。歌の内容は郷土の偉人、香月泰男さんの人生についてのものです。歌のうまさもさることながら、香月さんの生い立ちから戦争体験、帰郷後の心の動きなど、彼の人生の波が見えてくるようで生徒も聴き入っていました。



### 今後の主な行事予定

- 2/28（火）専門委員会
- 3/2（木）1, 2年学年末テスト（～3日）
- 3（金）全校集会
- 7（火）公立高校学力検査
- 8（水）3年生を送る会  
同窓会入会式

- 3/9（木）第76回卒業証書授与式
- 15（水）公立高校学力検査合格発表
- 22（水）新入生仮入学
- 23（木）学年末保護者懇談会
- 24（金）修了式
- 30（木）離任式



